



## ひまわり 01号

子ども達が社会に出るにあたり自立をしていく中で、大切なことの一つに“食事”があります。火の取り扱いや、生の食材を使用するなど、普段なかなか経験出来ないことを、調理実習を通じて体験しながら身に付けてくれればと思っております。

### 調理実習 →女子

今年の4月から調理実習を始め、女子部では自立に向けて、毎月貢い物に行き材料を買に行くところから後片付けまで出来るよう支援していっています。最初は、不慣れなため全てに時間が掛かっていましたが、最近では少し慣れ野菜炒めから始めた調理実習も親子丼など少し凝った調理にも挑戦していっています。

保育士 長濱 若葉

### 調理実習 →男子

「食育」「自立支援」という観点から始まった調理実習。共に作り、上手く出来たり、時には失敗したりして、それを共に食す。当たり前の風景の中で「美味しい」と瞳を輝かせる子どもの姿を、興味を、伸ばしていきたい、「生きていく力」をこつそりと育てていきたいと思います。

保育士 内田 真理子



地域の皆様支援者の皆様のおかげで、素敵なクリスマス会になりました。  
いつも温かいご支援をありがとうございます。

## クリスマス会

楽しみにしていたクリスマス会。幼児は、色々な動物になって、手袋したよ。緊張したけど本番が一番上手に出来た。初めて見たサンタにビックリ怖くて泣いちゃった。

幼児部 指導員 児玉 里鶴



モンブランさん

今年は、2グループに分けて出し物をしたクリスマス会。ペープサートと映像撮影。どちらも時間をかけ、本番はお客様も大盛り上がりで大成功！新たな一面が見られました。

男子部 保育士 井上 ゆかり



女子部は、低学年と高学年8人で「小びとのくつや」の劇をしました。高学年が中心となり、練習の声掛けをしてくれたり、大道具や衣装も自分達で作りました。皆それぞれセリフを覚え、当日はとてもいい演劇になりました。

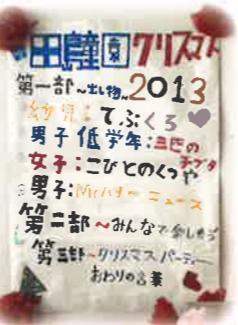
女子部 保育士 北 莉江



夏木アルバさん

平成25年度、田島童園のクリスマス会は、今年は生野南小学校で開催しました。自治会の子ども達で司会の言葉、クイズなどを考え各寮劇や出し物をこの日の為に一生懸命頑張りました。本番も子ども達は、精一杯演技を披露しました。充実した一日をみんなで過ごすことが出来ました。

クリスマス会担当 指導員 永田 英理



### もちつき

毎年恒例のもちつき！

みんなで楽しみました！

田島童園では、毎年12月末にお餅つき大会を行っています。

厨房でもち米を蒸し、出来上がり次第まず初めに理事長と施設長が餅つきをします。順に幼児・女子・男子とやりたい子ども達が餅つきを行います。手慣れた子もいれば、危なっかしい子もありますが、みんなで掛け声を出し、それに合わせてきます。子ども達がついたお餅をすぐ横にスタンバイしている丸める担当の先生にお餅を渡して、丸めて出来上がったお餅をみんなで美味しくいただきます。

調理部 栄養士 鎌田 美香

職員が最初に餅つきをする様子を目に輝かせ、見つめていた児童たち。さて、自分たちの番になり、重い杵を職員の手を借りて持つ姿にたくましさを感じました。

つきたてのお餅はとても美味しいかったです。

幼児部 保育士 西島 正恵

### 自治会

子ども達が主となって活動する自治会活動も二年目に入りました。活動を通して、小学校高学年が集団で登下校しなくなり、登下校には地域の方に声を掛けて頂いたりしています。また、野菜の苗を植え、収穫し夕食で頂いたりすることで食への興味や関心を持つ機会を作っています。

保育士 山田 純理

### 地域活動

2012年10月から田島童園の男児2名が生野南ソフトボールクラブに入部させて頂いております。早いものでもう1年が経ちましたが、2名の男の子は入部当初よりもますます生野南ソフトボールクラブが好きになり、週末の部活動や試合を待ちにしています。子どもの表情は部活動を通じて、驚くほどいきいきするようになりました。また、その様子が年少の子どもたちの目標にもなっているようです。コーチや監督、地域・保護者の方々の子どもたちの成長に対するあたたかい関わりに心から感謝しております。

保育士 北後 佐知子

### 地域でご協力頂いている方々

この度、中橋先生ご逝去に依り、私が新しく理事のお役目をお引き受けさせて頂くことになりました。田島童園の存在は知っているものの、どのような事業運営をされているのか、地域に居住しておりながら、まったく知らなかつた私です。

今回、理事に就任を機に地域と田島童園との交流を深めていきたいと思っております。

毎朝、生野南小学校に登校される童園の児童引率されている先生・指導員の方々と「おはよう」の挨拶をかわしております。ほんの小さい朝の一コマではありますが、この光景も細かい目には見えない糸の繋がりではないかと思っております。この細かい糸を大切に育てていけたらと願っております。

微力ではございますが、今後共よろしくお願い申し上げます。



## ひまわり 01号

田島童園では、お正月休みに子供たちでお出掛けをします。

お年玉でのお買い物。子ども達は買ったおもちゃなどを大切に使用しています。

お正月のレクレーションに行く前の日などから子どもたちは、いたいたお年玉で何を買おうかと考えて、わくわくした様子。当日、買いたい物が買えて、とても嬉しそうでした。

男子部 指導員 小椋 裕貴

女子部では、年齢に合わせたお出掛けをしました。元旦にもらったお年玉でほしい物を買いたい外食もして、とても楽しんでいました。上手にやりくり出来るようにお財布と相談する顔に成長を感じた一日でした。

女子部 保育士 白川 美穂



自治会は子供たちが主体となって、自分たちの普段感じる問題点や要望を子供たちの意見としてまとめ、施設の職員と話し合う為の組織です。こう書きますと堅いイメージかもしれません、子ども達ももっと声を出していこう！というものです。この活動を通じて子ども達の主体性を育み、施設や地域の中で自分達に出来る事を発信していく場になってくれることを期待しています。



2012年10月から田島童園の男児2名が生野南ソフトボールクラブに入部させて

頂いております。早いものでもう1年が経ちましたが、2名の男の子は入部当初よりも

ますます生野南ソフトボールクラブが好きになり、週末の部活動や試合を待ちにし

ています。子どもの表情は部活動を通じて、驚くほどいきいきするようになりました。

また、その様子が年少の子どもたちの目標にもなっているようです。コーチや

監督、地域・保護者の方々の子どもたちの成長に対するあたたかい関わりに心から感謝しております。

保育士 北後 佐知子

田島童園 理事  
生野南社会福祉協議会 会長 石川 好一